

岩 公 安 第 5 4 号  
令和 5 年 7 月 4 日

岩手県ふるさと振興部  
学事振興課総括課長 殿

岩手県警察本部警備部公安課長

夏休み期間中における化学物質の保管管理の徹底について（依頼）

貴課におかれましては、所管の私立高等学校等に対する化学物質の保管・管理の徹底について周知いただくなど、平素から警察活動に御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、近年の国内情勢を見ますと、昨年7月8日に、安倍晋三元内閣総理大臣が街頭演説中に銃撃を受け殺害される事案の発生に続き、本年4月15日には、岸田文雄内閣総理大臣が爆発物の投擲を受けるといった事案が発生しております。犯行に使われた凶器はいずれも既製品ではないことから、何らかの方法により原材料を入手し、自作したものであると見られます。このほかにも、国内では手製の爆発物（発火物）を製造・所持する事案の発生が後を絶たず、前記事案に影響を受けるなどして、これらを使用し人に危害を加える違法行為が行われる可能性も否定できない状況にあります。

岩手県内においては、このような事案の発生は見られないものの、過去に極左暴力集団が一般住宅を拠点として爆発物を製造していた事案も発生していることから、より一層の危機感を持って対策に取り組まなければならないところであります。

警察では、これら事案の絶無に向けて、爆発物の原料となり得る化学物質11品目（硝酸、硫酸、塩酸、過酸化水素、尿素、アセトン、ヘキサミン、塩素酸カリウム、塩素酸ナトリウム、硝酸カリウム及び硝酸アンモニウム）を販売・管理する事業者等を始め、各学校に対して、盗難防止のための保管管理の徹底を依頼するなど、官民一体となった警備諸対策を継続しているところであります。これから夏休み期間を迎える各学校では、教職員や生徒が長期間不在となり、化学物質の管理体制に間隙が生じるおそれがあることから、貴課所管の県内各私立学校に対して、夏休み期間中における化学物質の保管管理の徹底について注意喚起を行うとともに、盗難及び紛失時の警察への速報について周知していただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

連絡先

岩手県警察本部警備部公安課

外事・国際テロ対策室 担当 高橋

電話 019-653-0110（内）5912(5913)